

令和5年度（2023年度）第3回東海市教育ひとづくり審議会会議録

- 1 開催日時 令和5年（2023年）10月13日（金）
開会 午後1時30分
閉会 午後3時00分
- 2 開催場所 東海市役所 302会議室（市庁舎3階）
- 3 出席委員（敬称略）

隨 念 学	大 島 隆 司
酒 井 清 明	千 頭 聡
山 崎 文 宏	岸 本 良 彦
森 合 久 春	小 島 利 和
沼 澤 智 賀	石 原 和 彦
深 谷 佳 代	近 藤 正 明
中 村 美 津 子	長 田 富 枝
加 藤 幸 子	

以上 15名

欠席委員（敬称略）

前 田 治	田 中 奈 美
細 貝 純 子	佐 藤 裕 子
松 田 稔 恵	

以上 5名

4 事務局出席者

教育長	加 藤 千 博
教育部長	小 島 久 和
次長兼スポーツ課長	鈴 木 俊 毅
芸術劇場館長兼芸術総監督	安 江 正 也
学校教育課長	桜 井 正 志
学校教育課統括主幹	加 古 尚 毅

学校教育課主任指導主事	明 壁 啓 純
学校教育課指導主事	大 石 慎 也
学校教育課指導主事	佐々木 淳 志
教員研修センター所長	蟹 江 紗 代
学校教育課指導主事	和 田 英 也
学校給食センター所長	牧 野 達 弘
社会教育課長	永 井 伸 明
社会教育課統括主幹	正 城 彰 一
文化センター館長	棗 原 知 里
中央図書館長	内 山 香 織
管理課長	中 島 達 也
文化芸術課長	阿 部 吉 晋
学校教育課統括主任	岩 間 貴 司
学校教育課主事補	坂 野 友 哉

- 5 議 題 別紙次第のとおり
- 6 会 議 公開
- 7 傍 聴 人 0人
- 8 会議内容

事務局（学校教育課統括主任）：ただ今から、令和5年度第3回東海市教育ひとつくり審議会を開催いたします。

この審議会は、一般公開の会議となっておりますので、あらかじめ御了承願います。本日の審議会開催にあたりまして、委員総数20名に対し、出席15名で、東海市教育ひとつくり審議会条例第6条第3項に定める、開催要件の半数を満たしていることを御報告します。

【次第1 教育長あいさつ】

（教育長からの挨拶）

【次第2 会長あいさつ】

(会長からの挨拶)

【次第3 委員からの報告】

(報告なし)

【次第4 令和6年度(2024年度)社会教育活動団体の補助金について】

千頭会長：審議事項「令和6年度(2024年度)社会教育活動団体の補助金について」を議題といたします。

各担当課長から説明をお願いします。

(各担当課長が説明)

千頭会長：この件に関しまして、御質問・御意見がありましたらお願いします。

ないようですので、次に進ませていただきます。

【次第5 (1) とうかい教育夢プランⅢについて】

千頭会長：続きまして、5 報告事項の(1)「とうかい教育夢プランⅢについて」を議題といたします。

社会教育課長から説明をお願いします。

(社会教育課長が説明)

千頭会長：この件に関しまして、御質問・御意見がありましたらお願いします。

小島委員：第6次総合計画から第7次総合計画への移行に伴う変更点がこの資料では読み取りにくい。具体的にどのような変更点があり、とうかい教育夢プランの中で示されているのか。

事務局(社会教育課長)：とうかい教育夢プランⅢでは、第7次総合計画に沿った形

で、「めざす未来像」を新たに整理いたしました。具体的な施策・事業については、それぞれ個別の計画にて示しているため、本プランでは掲載をしておりません。

千頭会長：学校教育にかかわる教育振興と生涯学習を切り離すことなく、統合して計画を設定しているのは東海市のよい特徴と言える。

酒井委員：社会の情報化やグローバル化を踏まえて、プランの理念にも変化を加えてはどうか。

事務局（社会教育課長）：下位の計画で社会情勢を踏まえた施策・事業を設定できるよう、本プランでは理念の方向性を提示するのみにとどめております。

大島委員：昭和に求めるイメージと令和に求めるイメージでは違いがあるように思うが、その視点が本プランでは読み取りづらい。現代のダイバーシティやジェンダー等の視点も取り入れてはどうか。

山崎委員：区画整理等によって街が整備されていく中で良い面もあるが、自然が失われていくことに不安がある。人づくりにおいて、人と自然のつながり、人と人のつながりは重要と考えるが、その点をプランに取り入れてはどうか。

加藤委員：人と人とのつながりというと、子ども会の存続が難しくなっていることや、地域の盆踊りが中止になっていることなどを自分の周りでも耳にしている。そのような人と人とのつながりが失われていく中でも、夢プランの目標が達成されると良いと思う。

千頭会長：ありがとうございました。他に御意見・ご質問はございませんか。ないようですので、次に進ませていただきます。

【次第5 (2) 第三次東海市子ども読書活動推進計画について】

千頭会長：続きまして、(2)「第三次東海市子ども読書活動推進計画について」を議題といたします。

中央図書館長から説明をお願いします。

(中央図書館長が説明)

千頭会長：この件に関しまして、御質問・御意見がありましたらお願いします。

随念委員：重点指標について、子どもたちの読書活動実績ではなく、本を読むことを大切と思う児童・生徒の割合を設定したのはなぜか。

事務局（中央図書館長）：年齢が上がるにつれて1冊あたりの文字数が増え、年齢差によって読む本の冊数に違いが生じるため、読んだ本の冊数でなく考えを問う指標としています。

山崎委員：本が読むことが大切とわかっているが、実際には本を読まない子どももいると思う。重点目標の再設定を検討してはどうか。

岸本委員：小学校には学級文庫としてわくわく文庫があるが、中学校にはそれがなく、また、朝の読書タイムも廃止となったこともあり、不読率の数字がかなり悪化している。電子媒体を活用することで、身近な読書環境をつくることが重要だと考える。

長田委員：幼稚園では、1週間に1回、自分の好きな本を1冊持って帰り、親に読み聞かせをしてもらう取組や、各部屋に本を置いて、保育士による読み聞かせなどを行っている。

小島委員：読書感想文は宿題として現在も実施しているか。表彰のような制度があれば、読書の意欲も高まるのではないか。

事務局（中央図書館長）：読書感想文は、現在は宿題として実施はしていません。
表彰については、読書感想文コンクール開催事業の中で実施をしております。

沼澤委員：重点目標の指標のアンケートのように「本を読むことは大切だと思うか」という質問に対して、大半の子どもは「大切だと思う」と答えると思う。ここで大切だと思わないと答える子どもは、相当読書が苦手なはずなので、質問の仕方に工夫が必要なのではないか。

大島委員：本を読んだことで何を感じたのかを表現するアウトプットの方法を広げることで、読書に対する考えが変わるのではないか。

大島委員：東海市の本の購入予算はどれくらいあるのか。

事務局（中央図書館長）：中央図書館予算は、およそ2,000万円です。

事務局（学校教育課長）：学校教育課予算は、小学校は750万円、中学校は500万円です。

千頭会長：ありがとうございました。他に御意見・ご質問はございませんか。
ないようですので、次に進ませていただきます。

【次第5 (3) 東海市文化創造プランⅡについて】

千頭会長：続きまして、(3)「東海市文化創造プランⅡについて」を議題といたします。
文化芸術課長から説明をお願いします。

(文化芸術課長 説明)

千頭会長：この件に関しまして、御質問・御意見がありましたらお願いします。

石原委員：市民大学平成嚶鳴館への支援をプランの中に明記していただき感謝している。しかしながら、コロナウイルス感染症の影響による受講者数の減少とイ

ンボイス制度への対応により、運営が厳しい状態にあるため、それらを踏まえた上での支援をお願いしたい。また、プラン内に示された文化芸術団体以外の団体にも支援をお願いしたい。

随念委員：「プランの推進について」内に記載のある、企業・事業者に求められる役割の中で、「文化芸術活動に直接かかわるだけでなく、市民が文化芸術をより楽しむための基盤整備等、機能面を支える役割を担う」とは具体的にどのようなものか。

事務局（文化芸術課長）：現在検討中ではありますが、部活動の地域移行に伴い、日本製鉄の吹奏楽団と連携し、子どもたちに文化芸術を学ぶ機会を提供する場をつくることを考えております。

小島委員：スポーツの視点から見ると、市民体育館は現在工事中で利用不可、学校開放は飽和状態という中で、スポーツ推進としての施策は本プランには掲載されないか。

事務局（スポーツ課長）：本プランは文化芸術に関する個別の計画になりますので、スポーツ推進につきましては、スポーツ推進計画の中で進めてまいります。

千頭会長：ありがとうございました。他に御意見・ご質問はございませんか。

ないようですので、次に進ませていただきます。

事務局より連絡事項をお願いします。

事務局（スポーツ課長）：市営温水プールの廃止に関する条例が、令和5年9月議会にて承認されました。施設については、令和6年3月末にて廃止となりますので、ご報告させていただきます。

小島委員：スポーツ振興活性化事業として2,450万円計上されているが、中学校の部活動の地域移行にかかる予算は、同事業とは別予算として計上する予定

か。

事務局（スポーツ課長）：現在検討中ですので、決定次第改めてご報告させていただきます。

事務局（学校教育課統括主任）：令和5年度の東海市教育ひとづくり審議会は、本日が最後の会となりますので、教育長からお礼のご挨拶をさせていただきます。

（教育長からの挨拶）

千頭会長：以上をもちまして第3回東海市教育ひとづくり審議会を終了いたします。
委員の皆様におかれましてはお忙しい中、審議会への御出席まことにありがとうございました。来年度も、もう1年任期がございしますが、よろしくお願ひします。